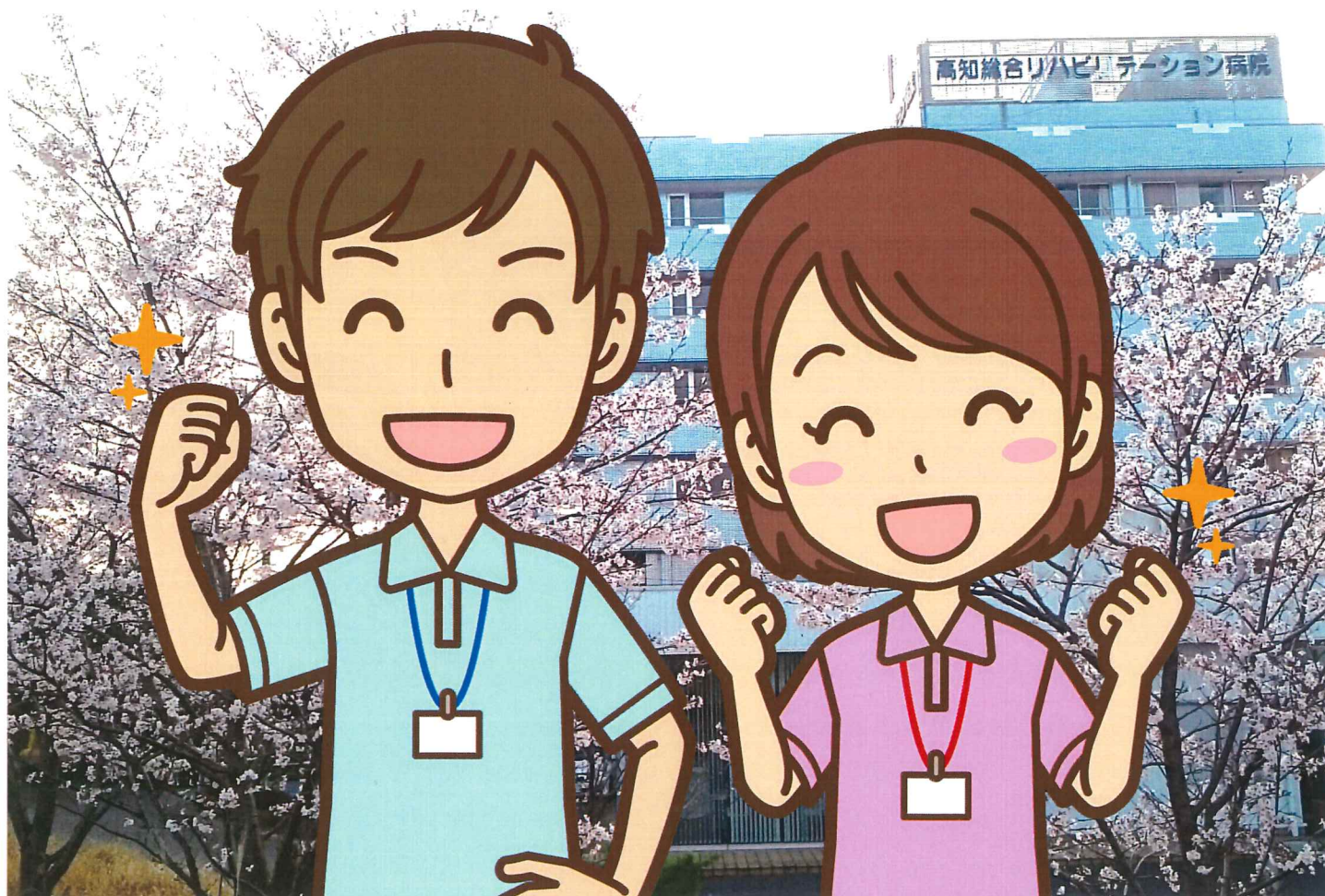


高知総合リハビリテーション病院

●介護職員募集●



あなたのやさしい笑顔を
待っている人がいます

高知総合リハビリテーション病院の役割



- 高齢者医療と介護サービス
- 地域・他病院との連携強化

提供



医師・看護師・リハビリ部門等のチームで作成する
リハビリ・治療プログラム

ADL（日常生活動作）の維持・向上

寝たきりの防止や家庭復帰

慢性期医療から在宅医療まで一連のサービスを提供します

看護師の仕事

常に患者様の状態を把握し、診察・治療が安全で効果的に行えるように医師等の援助をします。ご家族の皆様に対しては、日常生活の援助や助言を行います。また、日々新しくなる医療技術や医療器具などの対応も求められるので、勉強会や講習会にも参加しています。



介護職員の仕事

食事・入浴・排泄などの生活全般にわたって介護を行い、自立に向けて支援します。一人一人の健康状態に合ったサービスを行う必要があります。精神状態にも配慮が必要です。患者様・入所者様にとって一番身近な話し相手・相談相手であり、心身の変化にいち早く気づきやすい立場です。



看護師と介護職員は、昼夜を問わず協力し合って仕事をしています。

●当院の求める看護師・介護職員像

- ・常に向上心をもって仕事をする人
- ・豊かな感性と観察力をもち、行動力のある人
- ・笑顔を忘れず、患者様やご家族様に接する人
- ・責任感があり、意欲的で使命をもって仕事をする人
- ・職員間でチームワーク、コミュニケーションのとれる人
- ・仕事のオン・オフの切り替えができる人



●休息は大切です

看護師・介護職員ともに4週8休を基本としたローテーションを組んでいて、特別休暇を含めて年間約125日の休日があります。夏期休暇や年末年始の特別休暇には交代で必ず休みを取るようにしています。しっかり休息をとり、趣味やスポーツでリフレッシュして、次の仕事に備えています。



院内の紹介



働きやすく、すごしやすい環境

館内は、患者様がすごしやすい、安心して治療・リハビリに専念できるように配慮しています。

各フロアは、明るく優しい光の間接照明にしています。廊下は広くて、車いすでも動きやすいです。スタッフルームのカウンターは、車椅子に座った患者様に最適な高さなので、顔を合わせてお話しがしやすくなっています。



患者様とスタッフそして、スタッフ間のコミュニケーションが大切です。つねに働きやすい環境づくりを心がけています。

昨日よりも今日、今日よりも明日のために

リハビリテーション室

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の専門スタッフが、患者様の日常生活動作の維持・向上のために機能訓練をおこなっています。機能回復に努める患者様の意思をサポートしています。



● スタッフと患者様とのふれあい

病棟や施設では、四季折々のイベントを行うことでスタッフと患者様と一緒に楽しんでいただけるよう工夫しています。お部屋やリハビリテーションセンターで患者様が作成した作品は院内に展示しており、人に見てもらおう事ややりがいや楽しさを育てています。



● 良い雰囲気職場です

スタッフ間の連携はバッチリ。技能実習生も採用し、国際的な雰囲気の職場です。



楽しくやりがいのある病院で一緒に働きませんか。



私たちは静かな意思をサポートいたします



新しくなります！

病院概要

高知総合リハビリテーション病院
高知総合リハビリテーション病院 介護医療院

〒781-8135 高知市一宮南町一丁目10番15号

TEL: 088-845-1641 FAX: 088-846-2811

URL: <https://www.jojinkai.com/kouchi/>



<診療科目>

内科・リハビリテーション科・循環器内科・消化器内科

<診療時間>

【月～金曜日】午前9時～12時、午後1時～5時

【休診日】土曜日・日曜日・祝日 及び 年末年始

<病床数・定員>

一般病床（障害者施設等、医療療養病床）88床、医療療養病床 88床 計 176床

介護医療院 定員 79名

<建物>

本館6階建、新館4階建、駐車場65台 ※職員用駐車場あり



■アクセス■

- JR土讃本線「^{あその}薊野」より徒歩5分
- とさでん交通バス 高知駅より比島經由（高知営業所行）薊野東バス停徒歩3分
- とさでん交通バス バイパス經由（高知営業所行）天王バス停（当院前）
- 車で 高知自動車道 高知ICより約3分、高知駅より約15分



詳しくは、当院HPをご覧ください

携帯QRコード

高知総合リハビリテーション病院

検索

(2024年8月改定版)

介護職員 教育プログラム

【教育方針・目的】

- ・組織及びチーム内において目的の役割を遂行し、入所者様個々への適切な介護が実施できる介護職員の育成。
- ・介護職員一人一人が主体的な学習行動が取れるようにする。
- ・介護職員としての自覚をしっかりと持ち、常にモチベーションを維持できるようにする。
- ・問題点に対し、対応できる能力の育成。



教育プログラム

■新人研修（4月）

- ・病院・介護医療院の特徴を理解する。
- ・業務内容と流れを理解する。
- ・身体介助の基本を理解する。
- ・オムツ交換の基本を理解する。



■介護マニュアルによる教育

- ・食事連れ帰り、食事介助、記録
- ・経管栄養の準備
- ・トイレ誘導、排泄補助、記録
- ・おむつ交換、シーツ交換
- ・口腔ケア、ひげそり、爪切り
- ・吸引ビンの手入れ
- ・使用備品の片づけ、清掃



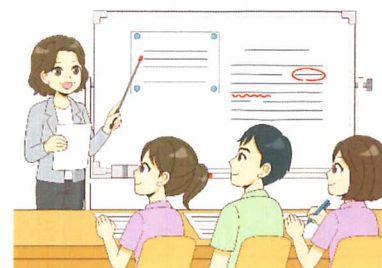
★指導・教育は、スタッフ全員で協力して行います。

★習得の進捗に合わせて、プログラムを調整していきます。

院内研修

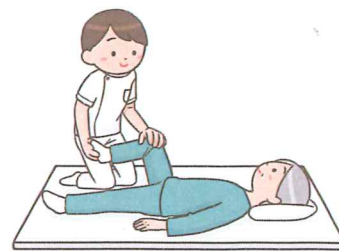
- ・年に6～8回の勉強会
- ・必要に応じて、院外研修に参加

★職員向けの介護福祉士資格取得支援制度があります。

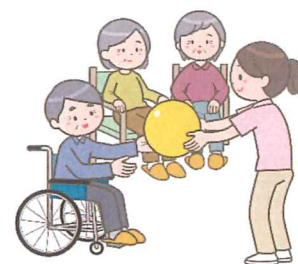


【 介護医療院 】 とは？

医療
リハビリ



療養・生活



2018年4月、**介護医療院**という新しい施設が誕生しました。

これまで公的な介護保険施設として、特別養護老人ホーム(特養)、介護老人保健施設(老健)、**介護療養型医療施設(介護療養病床)**の3つがありました。

介護療養型医療施設(以下、**介護療養病床**)は、介護度の高い要介護者向けのリハビリや手厚い医療ケアを受けられる介護施設で、長期にわたり入院が必要な方が入ります。

しかし、「医療は医療機関で、介護は介護施設で」と区分する方針が決定し、介護療養病床は2023年度末で完全廃止する事となっております。

この**介護療養病床**の後を引き継ぐ形として設置されたのが、**介護医療院**です。

介護療養病床ほど医療従事者が必要ではなく、老健とほぼ同じ配置となっています。

主な特徴は次の3つ。

- 「生活の場としての機能」を兼ね備えている
- 日常的に長期療養のための医療ケアが必要な重度の要介護者を受け入れる
- ターミナルケアや看取りにも対応する

※出典:みんなの介護 Web ページ

当院は、2018年11月1日に 高知県として初めての「介護医療院」設置の病院です。

また、2020年6月1日に 介護医療院を増設しました。

(2022年3月1日更新)